

012

運搬が容易な「簡易屋根トラス」で 迅速に施設の応急設置を実現

取組主体

関西仮設株式会社

従業員数

56人

想定災害

全般

実施地域

全国

分割可能で運搬が容易な「簡易屋根トラス」により、災害時の避難場所や緊急物資の保管場所など、復旧・復興に貢献する施設の応急設置を実現している。

1 取組の概要

- ・建設・土木工事で使用される仮設足場材のレンタル・販売を行う関西仮設株式会社は、屋根付き仮設構造物を作成できる、全天候型仮設屋根「簡易屋根トラス」を開発した。
- ・この製品は、全国各地で調達可能な仮設足場材の上に設置するだけで屋根付きの仮設構造物をつくることができるのが特徴で、組立てに特別な知識を要しない。また、少人数の作業員とクレーン付きカーゴトラック1台で短時間に設置できる。シートや鉄板を用いて空間を密閉することも可能で、従来の単管パイプで骨組みをつくりブルーシートで覆う簡易的な養生とは異なり、粉じんの進入防止や騒音の軽減、風雨や雪の防衛ができる。災害時には、被災者の一時避難場所や緊急物資の保管場所、臨時的医療施設などとして活用が可能である。
- ・同社がある高知県では、南海トラフ巨大地震の被害が懸念されており、県を挙げて防災対策を推進している。その中で、「簡易屋根トラス」は、高知県防災関連産業交流会の運営する、防災に関する製品や技術などの情報を紹介するサイト「高知防災」において、防災関連登録製品として登録されている。



トラスを用いた仮設映画館



イベント会場野外ステージ



かやぶき屋根改修工事



簡易作業所



トラス取付作業



雨風対策用に活用

2 取組のきっかけと想い

- ・東日本大震災の際、同社は各所からの要請を受けて、役所やコンビニエンスストアなどの仮施設として、保有する仮設ハウスを被災地に運搬・設置した。しかし、同社の提供する仮設ハウスでは小さく、現地が求める広さの仮設ハウスを提供することが難しい場合があった。その経験から、現地の状況に合わせた設置方法を検討できる「簡易屋根トラス」であれば、仮設ハウスやテントでは確保できなかった大きな空間を提供し、現地が望む用途に応えられると考えた。

3 取組の特徴（差別化した点、地域特性などで工夫した点等）

専門性を要しない組立てと設置

- ・「簡易屋根トラス」は軽量で、専用部材を必要とせず、施工や資材調達が比較的簡単で専門的な技術を要しないのが特徴である。トラス本体以外の部材は、現行の仮設足場部材をそのまま流用可能であり、設置を素早く行うことがで

国土強靱化

きる。また、トラス自体が分割可能で運搬や設置後のメンテナンスも容易である。さらに、鋼構造のため、繰り返し利用できて経済的である。また、トラス本体のフレームは現在3種類あり、その組合せ次第で用途に合わせた自由な大きさにすることができる。

仮設足場を生かす

- ・「簡易屋根トラス」同士を連結する際に、現地で手に入りやすい鋼製足場板と筋交いを使い連結させることで強度が上がり、副次的に作業床を設置できる。これにより、作業者のための通路ができ、エアコンの設置時の床として活用できるなど利便性が向上した。

4 取組の効果

- ・現在まで、災害時の事例はないが、災害時における応急施設の迅速な設置により、被災者の避難場所や緊急物資の保管場所、臨時の医療施設などとしての活用が期待できる。

担当者の声

- ・仮設足場材に「簡易屋根トラス」を設置しただけで、天候を気にせず、大規模な仮施設をつくることができます。支援物資の仮置場、臨時の医療施設、被災者の一時避難場所、保護したペットの一時預り所、一時的な倉庫など、災害時に「あればいいのに」と思うスペースをつくるためにぜひ役立ててほしいと考えています。

問合せ先	動画	サイトURL
関西仮設株式会社 法人番号：8490001000348 電話番号：088-852-6699 FAX：088-852-7337 E-Mail：kochi@kansai-kasetsu.com URL：https://www.kansai-kasetsu.com/	—	